

# 山夜

宮沢賢治  
Miyazawa Kenji  
(1896-1933)

- 一、午後四時半
- 二、札幌市
- 三、家
- 四、クワンザンレ寮の夜
- 五、スズキ輪田社
- 六、銀河ステーション
- 七、北十字とプリオン沖岸
- 八、舟を泊る人
- 九、ニューバニニ田畑

# 鉄銀河 道河

七、北十字と  
プリオン沖岸  
二人は一変には拾束がコ  
マドアを飛び出して改札  
口へ向けを行きました。

ところが改札口には、紺色の袋が  
付いた電灯が、一つ点いてい  
たり、誰か居ませんでした。

そのうちを見て七、駅長も亦睡りし人由、影  
を付けた由です。二人は、停車場の前由、水

七、北十字と  
プリオン沖岸  
二人は一変には拾束がコ  
マドアを飛び出して改札  
口へ向けを行きました。  
ところが改札口には、紺色の袋が  
付いた電灯が、一つ点いてい  
たり、誰か居ませんでした。  
そのうちを見て七、駅長も亦睡りし人由、影  
を付けた由です。二人は、停車場の前由、水